

広報 大網白里
出産育児一時金不明金事件
関連で町が提起している損害
賠償請求訴訟については、11
月6日に千葉地方裁判所一宮
支部で第1回弁論準備手続き
が行われ、本件にかかわる刑
事事件の動向を注視しながら、争点の整理をしていくと
されたところです。

県では、感染症発生動向調
査に基づく県内の定点医療機
関での報告数が国の定める警
報基準値を超えたことから、
予防対策を徹底するため、11
月5日にはインフルエンザ警報
を発令したところです。

本町では、新型インフルエ
ンザの大流行を想定し、全町
あげて町民生活を守り、役場
機能を維持するため、「大網
白里町新型インフルエンザ行
動計画」を10月に策定しまし
た。今後、この行動計画に基
づく業務継続計画を策定し、
必要不可欠な行政サービスを
継続維持していくための対応
を図つていきます。

新型インフルエンザワクチ
ンの接種については、ワクチ
ンの量に限りがあることから、
国で定めた優先接種対象者の
うち、希望する方に順次接種
が開始されています。本町で

平成13年度からの10年間を
計画期間とする現在の第4次
計画で、実証運行に向けて関係各
機関と協議を進めています。
公共交通との整合を図りながら、
実証運行に向けて関係各
機関と協議を進めています。
公共交通の要である既存路
線バスの利便向上策としての
対策を講じています。

総合計画

は、1歳から就学前児童に対する
接種を開始したところです。
今後も情報収集に努め、関
係機関と連携のうえ、感染防
止への対策を講じていきます。

地域情報化事業

は、長引く景気低迷の中、
町税の収納状況は現在のことこ
ろ、前年並みの徴収率を確保
できるものと見込んでいます。

また、その他の歳入費目も、
おおむね予算現額の確保が図
れるものと見込んでいます。

歳出面では、扶助費が大幅
に増加する見込みであること
から、引き続き行財政改革を
推進して効率的な行政運営に
努め、更なる歳出抑制を図る
ことが不可欠と認識しています。

新年度予算編成は、国の予
算編成作業が延び、事業予測
が立てにくい状況にあるもの
の、町として求められる行政
需要に応えるため、学校施設
整備や子育て対策などを重点

事業として掲げ、安全安心の
向上と活力あるまちづくりを
目指し、必要性を精査しながら、
編成作業を行っています。

公共交通

は、11月19日に千葉県社会
福祉法人審査会が開催され、
(仮称)社会福祉法人日吉会
の法人設立認可に関する事前
審査が行われ承認が得られま
した。

今後、法人設立認可申請に
向け手続きに入りますが、手
続きが順調に進むように、引
き続き協力をしていきます。

女性特有のがん検診の実施
について、国の平成21年度
第一次補正予算を踏まえ、本
町でも9月補正予算に事業費
を計上したところです。

本事業は特定の年齢に達し
た女性に対し、子宮頸がんと
乳がんに関する検診手帳と検
診費用が無料になるがん検診
券を交付し、受診の促進とがんの
早期発見、正しく交換されたところです。

これが目的です。本町では、
10月に対象者へ送付しました。
また、個別検診も受診で
取り交わしたところです。

10月1日から実施の家庭系
可燃ごみの有料化に伴い、旧
袋から新しい袋へ円滑に移行
できるよう11月30日までを移
行期間として、周知に努めて
きました。また、この移行期
間が終了したことにより、可
燃ごみすべてが新しい袋で排
出することとなります。移行
期間内で使い切れないかつた旧
可燃ごみ袋の取り扱いについて
は、ご要望やご意見を検討す
ることであります。

した結果、旧可燃ごみ袋と不
一致したところです。

里小学校旧校舎改築設計業務
については、11月から業務に
着手したところです。

12月定例町議会【町長事務報告】

12月3日から16日まで12月定例町議会が開催されました。開会日には町長から事務報告が述べられました。

訴訟関係

出産育児一時金不明金事件
関連で町が提起している損害
賠償請求訴訟については、11

月6日に千葉地方裁判所一宮
支部で第1回弁論準備手続き
が行われ、本件にかかわる刑
事事件の動向を注視しながら、
争点の整理をしていくと
されたところです。

は、1歳から就学前児童に対する
接種を開始したところです。
今後も情報収集に努め、関
係機関と連携のうえ、感染防
止への対策を講じていきます。

地域情報化事業

は、長引く景気低迷の中、
町税の収納状況は現在のことこ
ろ、前年並みの徴収率を確保
できるものと見込んでいます。

また、その他の歳入費目も、
おおむね予算現額の確保が図
れるものと見込んでいます。

防災

は、11月12日に柏山武郡市医
師会と「災害時の医療活動に
関する協定」を締結しました。

本協定は、災害発生時の迅
速かつ円滑な医療活動を実施
することを目的に、山武郡市
医師会の協力を得て、疾病者
に対する応急処置や医療など
の業務を行うものです。

災害対策にかかる関係団
体等との協定について、今後
も鋭意取り組んでいきます。

女性特有のがん検診の実施
について、国の平成21年度
第一次補正予算を踏まえ、本
町でも9月補正予算に事業費
を計上したところです。

本事業は特定の年齢に達し
た女性に対し、子宮頸がんと
乳がんに関する検診手帳と検
診費用が無料になるがん検診
券を交付し、受診の促進とがんの
早期発見、正しく交換されたところです。

これが目的です。本町では、
10月に対象者へ送付しました。
また、個別検診も受診で
取り交わしたところです。

10月に対象者へ送付しました。
子宮頸がんの集団検診は1

月と3月に実施する予定で
あります。また、個別検診も受診で
取り交わしたところです。